

平成 29 年第 3 回西海市議会定例会

市政一般に対する質問一覧

月 日	通告順	登壇順	氏 名	頁
9月12日(火)	1	1	岩本利雄議員	1
	2	2	永田良一議員	1
	3	3	平井満洋議員	3
	4	4	朝長隆洋議員	4
9月13日(水)	5	1	湊瀬栄子議員	5
	6	2	田川正毅議員	7
	7	3	佐嘉田敏雄議員	8
	8	4	小嶋俊樹議員	8
9月14日(木)	9	1	戸浦善彦議員	9
	10	2	浅田直幸議員	10
	11	3	内野繁樹議員	10
	12	4	杉山誠治議員	11

1. 岩本利雄議員

質問事項 1

財政計画について

質問の要旨

(1) 西海市財政計画（H28年度～H33年度）によれば、平成33年度の経常収支比率は101.5%と予算は完全に硬直化している。その要因と改善策を伺う。

また、市税は平成24年度の約46億円をピークに平成33年度は約33億円で28%も減少すると推計されており、財源は苦しくなる。歳出削減も大事だが、これからは歳入増対策がもっと重要になってくる。歳入増対策をどのように考えているかを伺う。

(2) 総合支所の機能向上、特産品の開発や販売に関する専門部署の設置、松島及び江島並びに平島に特化した離島に関する専門部署の設置等の組織改革を検討されているが、人件費に影響を及ぼすことはないのかを伺う。

(3) 十分な財源がない本市にとっては、企業版ふるさと納税制度は大変有利な政策だと考えるが、取組みが目に見えてこない。

市長は企業版ふるさと納税制度をどのように考えているのかを伺う。

2. 永田良一議員

質問事項 1

新庁舎建設について

質問の要旨

西海市は合併して13年目を迎えている。庁舎については、合併時の協定の中で合併後5年以内に新庁舎建設の是非も含めて検討する事で決定された。議会も特別委員会をこれまで数回設置し、また、一般質問においても何度となく論議されている。その結果は当面は既存の建物を有効活用し、新庁舎建設の財源等について、長期的な視点に立って検討する事として、耐震化工事も終えているが、現在の総合支所方式に不便を感じている市民は少なくない。

この様な中、平成29年から平成39年の10年間に及ぶ第2次西海市総合計画の中には庁舎建設の案は入っていない。これまでの13年間において、一定の大型事業は一段落しており、財源面についても合併市町村振興基金が積み立てられている。

総合支所方式による非効率な業務の解消、また、住み良い町づくりには市民第一

が重要であると考えているが、西海市活性化政策の一環として市長は新庁舎建設をどのようにとらえているか。次の事も含め考えを伺う。

- (1) 各総合支所に関する年間経費はいくらか。
- (2) 第5別館に関する建物、借地、駐車場等の年間経費はいくらなのか。
- (3) 合併から13年間に行われた公共施設の耐震化工事済の施設名と工事額はいくらなのか。

質問事項2

西海市借地料について

質問の要旨

西海市が個人や会社等から借りている土地に関して伺う。

大島、三井松島産業からの借地について、2年前にも一般質問を行ったが、27年度も5,820万2,500円を年間借地料として支払っている。2年ごとに賃貸借地料金の更新が行われる事になっているが、28年度には真砂団地が立地する土地を6億円で購入しており、28年4月1日現在では職員駐車場の分も含めると借地料は6,033万1,000円であると聞いている。この現状をふまえ、次の事について伺う。

- (1) 現在三井松島産業からの残借地総面積およびそれにかかる総借地料金を伺う。
- (2) 本年度は借地料の更新年であるが、借地料の今後の動向はどうなっているのか伺う。
- (3) 三井松島産業からの借地の中に公共施設はいくつあるか伺う。
- (4) 三井松島産業からの借地で不必要であると思われる土地はあるのか伺う。
- (5) 西海市全体における個人からの借地の面積とその借地料の年間総額はいくらか伺う。

3. 平井満洋議員

質問事項1

大串横浦地区立石墓地進入路について

質問の要旨

平成25年度に大串横浦地区立石墓地進入道路工事に43,609,650円の工事費を投じ、墓地6基への約250mの進入路が建設されている。

そこで、次の点について伺う。

- (1) 西海市が買収した工事用地の地権者は、誰であったのか。
- (2) 何の為に幅員3mもの進入路が必要であったのか。
- (3) この道路の地目は、どうなっているのか。
- (4) 今後の管理は誰が行うのか。

質問事項2

ポートホールン長崎について

質問の要旨

平成28年3月28日にホーランドビレッジ(株)と、市有財産使用貸借契約を締結している。無償貸借期間は、平成28年4月1日から平成38年3月31日までの10年間である。そこで、次の点について伺う。

- (1) 第1条に「市有財産であることを常に考慮し、適正に管理、使用するよう」とあるが、デッキ部のコンパネ板は、そのままである。どういう事か。
- (2) 第3条に「新オランダ村事業計画(改)に基づくBゾーンエリアの管理運営業務を遂行するために本物件を使用し、その他の目的に使用してはならない」とあるが、現実はどうなのか。
- (3) いま一度将来を見すえた相手方との話し合いが必要だと思うが、いかがお考えか。

質問事項3

西海市炭化センターについて

質問の要旨

第5回西海市エネルギー回収推進施設整備・運営事業者選定委員会が、平成24年7月25日に行われている。

その中の「5. 入札価格の確認及び優秀提案の選定」の議事要旨を閲覧した際、官製談合を思わせるような内容がある。

「3回目の入札価格（超過）との差が、西海市の予定価格と一定の範囲内に入っているということで見積書の提出を求めた。」とあり、見積り提出までの時間が約2週間あるが、納得のいく説明を伺う。

質問事項4

西海市行政区長について

質問の要旨

旧町単位で、行政区長の位置付けがバラバラと聞いているが、現状はどうか。又、その報酬は、どのように計算されているのか。

4. 朝 長 隆 洋 議員

質問事項1

市内の子ども達が希望する職業に従事できる環境作りについて

質問の要旨

景気は良くなっているというものの、所得が上がっているという状況よりも、非正規雇用の比率が増え、子育て世代の生活の現状はまだ厳しいと感じる。そのような中、子ども達がどのような家庭環境であっても、将来に夢を抱き、希望する職業につける環境作りと、西海市の将来の発展を担う人材育成を福祉・教育行政が市民と一体となって、進めることが大切である。

そうしたことから、次の点について伺う。

- (1) 子どもの貧困率が改善できず問題となっているという報道があるが、本市における子どもの貧困率の現状について伺う。

- (2) 市内では、今後ニーズが増えるものの、人材不足に直面すると思われる介護や看護、保育士などの福祉・医療の専門職を確保するためにも、生徒が希望する学校に進学できる状況を生み出さないといけないと思うが、市としての取り組みの現状と成果を伺う。

- (3) 卒業後、農業に従事を希望する生徒に対して、どのような取り組みを行っているのか伺う。

質問事項 2

子ども夢基金は、西海市ならではの活用がされているか。

質問の要旨

子ども夢基金は、西海市ならではの他の市に負けない独自性のある活用方法にその存在価値があると思われる。

基金を使って他の市においても実施されている活動内容を実施しているのであれば、本来の一般財源からの予算を使わずに、基金を流用しているだけであり、支出の出所が違ふというだけで、全く意味がない。

現在の状況と今後の工夫はなされないのか考えを伺う。

5. 淵 瀬 栄 子 議員

質問事項 1

交通費助成事業について

質問の要旨

- (1) 交通費助成利用券（タクシー券など）を交付する高齢者の対象を、へき地に住む75歳以上から、交通空白及び不便地域に住む75歳以上に拡大できないか伺う。
- (2) 人工透析患者通院費助成事業は、市内の医療機関で治療が開始され、助成額が48,000円から10,000円に減額されているが、市内の医療機関施設が満杯で、予約待ちの状態であるとの声が寄せられている。市外の医療機関に通院しなければならない場合には、助成額を48,000円に復活できないか伺う。
- (3) 乗合タクシーが運行されている地域及び人工透析治療施設による送迎がされている場合には、それにかかっていた助成事業費を対象拡大に充当できると思うが、いかがお考えか。

質問事項 2

国民健康保険の運営について

質問の要旨

国民健康保険については、平成30年度から長崎県が財政運営の責任主体となる。

平成 29 年 7 月 20 日に開かれた西海市国民健康保険運営協議会において、長崎県が納付金を示すのは来年 1 月ごろになり、それでは間に合わないので、12 月市議会定例会に税率改正を提案する予定で、次回（9 月末予定）の運営協議会に諮問する予定であることが示されたが、今、行うべきことは試算結果の公表を長崎県に求め、被保険者の負担増にならない施策を検討すべきと思うが、いかがお考えか。

質問事項 3

第 7 期介護保険事業計画について

質問の要旨

平成 27 年度から平均で介護報酬が 2.27%減額された影響から、第 6 期介護保険事業計画が策定され、介護保険料が確定した直後に 110 床の入院施設のある市内の病院が、そのうちの 53 床を介護療養型から医療療養型に変更するという事態が起こった。

これにより、見込んでいた介護給付費が減額となった分については、「第 7 期以降も保険料の上昇が推計されるので、保険料の上昇を抑えるため、次期の介護保険事業計画の財源としたい」との答弁であったが、第 7 期の介護保険事業計画の財源として組み入れ、介護保険料の上昇を抑制できる見込み額を伺う。

質問事項 4

小・中学校の教育環境整備について

質問の要旨

(1) 小・中学校の普通教室にエアコン設置を求めたところ、当面は扇風機設置の方針が示され、教育予算で教室の天井に 4 台の扇風機が設置された学校がある一方、未設置のままの学校もある。

教育予算以外（PTA・卒業生）によって設置された学校もあるが、教育環境に格差があってはならない。学校の温暖化対策として平成 33 年度までに 6 校に設置するとの計画から全ての学校に設置するとの計画に変更して早急に整備すべきと思うが、いかがお考えか。

(2) 各学校とも保健室・パソコン室・図書室にはエアコンが設置されているが、雪浦小学校の図書室にはエアコンが設置されていないので早急に設置すべきと思うが、いかがお考えか。

- (3) 各学校を訪問した際に西彼中学校や大崎中学校の音楽室の室温が 34.8℃など、30℃を超えていたが、特別教室も含め教育委員会として把握しているデータではどうなっているか。
- (4) 文部科学省は、平成 29 年 4 月 1 日時点で調査した全国の公立学校における普通教室の冷房設置率は、小・中学校で 49.6%であると公表した。本市でも設置すべきと思うが、いかがお考えか。

6. 田 川 正 毅 議員

質問事項 1

西海市の林業政策について

質問の要旨

- (1) 西海市の森林資源の現状と今後の林業政策について伺う。
- (2) 木質仮設住宅やタイニーハウス作製による新たな産業化に取り組む考えはないか。また、モデルハウス建設への取り組み等について伺う。
- (3) 長崎南部森林組合や市内材木店、建設業者から排出される木材チップなどを活用したバイオマス事業への取り組みについて伺う。

質問事項 2

大瀬戸ふれあいプールの温水化について

質問の要旨

- (1) 大瀬戸ふれあいプールの利用状況と管理体制について伺う。
- (2) 年間を通じた温水プールの活用は、子供たち、高齢者・病中病後の方々の健康維持、増進に大きな効果が望めるが、市長の考えを伺う。
- (3) 温水化のために木質バイオマスなどの活用を提言するが、市長の考えを伺う。

質問事項 3

過疎地域等で可能になった「貨客混載」事業について

質問の要旨

今年9月1日から人口が3万人未満の自治体で、交通網の維持や高齢者の買い物支援が可能になり、本市の積極的な取り組みを望むが、市長の考えを伺う。

7. 佐 嘉 田 敏 雄 議員

質問事項1

学力向上対策と教育環境の整備について

質問の要旨

- (1) 本年第2回市議会定例会における所信表明の中で教育長は、学校教育分野では、学力向上を第一の課題に掲げ、学力をつけるための「わかる」「魅力ある」「達成感のある」授業が行われるよう、授業改善や教職員の資質向上に力を注ぎ、学力向上につなげるよう小中学校のシステムを考えていきたいと表明を行ったが、どのような具体的取り組みを目指しているのか。
- (2) 遠距離通学費の無償化や保育料の低廉化、給食費助成制度の創出を図り、子育て支援をさらに進め保護者の負担を軽減するなど、子どもを育てやすい環境をつくっていくとのことであるが、教育環境の整備をどのように進めていくのか伺う。
- (3) 西海市スポーツ大会出場補助金交付要綱について、九州大会、全国大会出場の補助金額の増額や交付要件の緩和等の見直しをするべきと思うが、考えを伺う。

質問事項2

機構改革について

質問の要旨

国境離島新法が制定され、江島、平島が適用地域となっているが、本地域は急速に進む過疎化・少子化への危機感があり、基幹産業である水産業も厳しい現状で深刻な事態となっている。国境離島新法を見すえ、市長直属の部署を設置する考えはないか。また基地問題も重要な課題の一つであるが、合わせて市長直属の基地対策室を設置する考えはないか。

なお、市長は総合支所の機能強化を所信表明であげているが行政全般的な機構改革を含め、どのように取り組むのか考えを伺う。

8. 小 嶋 俊 樹 議員

質問事項1

学校教育について

質問の要旨

人間的な思考力や表現力を身に付けるためには基礎学力が必要で、教育現場の関係者は学力の向上に向け日々努力されている事と思います。

最近の全国学力テストの結果によると平日の部活動時間が1～2時間程度の生徒の成績が良かったなど新しい話題があったが、本市の現況や今後の取り組みについて伺う。

- (1) 全国学力テストにおける成績の状況について。
- (2) 基礎学力を身に付ける為の取り組みは充分か。
- (3) 読み語りや読書活動の成果は出ているか。
- (4) 今後、特色のある取り組みの実践が考えられているか。

9. 戸 浦 善 彦 議員

質問事項 1

「市民が主役、市民ファーストを目指す！」と掲げた市長の公約と地域生活インフラ整備について

質問の要旨

- (1) 市民（特に高齢者）が望み求める墓地環境整備や、特に要望の多い市道改良補修等が、なかなか進まないのはなぜなのか。
- (2) 市民（特に子育て世代）が、再々提案要望している公園整備等が、実現へと進まないのはなぜか。
- (3) 市民（特に若者・高校生）から不満の声が多い路線バスの運行に対する市の考えと今後の対策を伺う。

質問事項 2

「市民が主役、市民ファーストを目指す！」と掲げた市長公約と西海市の魅力あるまちづくりについて

質問の要旨

- (1) 市長が公約（決意文）に込めた、西海市の「個性」や「独自性の主張」とは、具体的には何なのか伺う。
- (2) 「オンリーワン」のまちを目指すための具体策は何なのか伺う。
また「他市町との差別化」をどう図っていかれるのか伺う。
- (3) いろんな構想を打ち出している、近隣の中核都市である佐世保市と、今後、西海市は、どう関わっていくのか、考えを伺う。

10. 浅田直幸議員

質問事項 1

有人国境離島法施行に伴う事業について

質問の要旨

本年4月施行の有人国境離島法に伴う江島・平島での創業や事業拡大等補助金交付に対する第1回の公募が行われたと思うが、状況について伺う。また、8月に追加公募が締め切られたが、応募事業はあったのか伺う。

質問事項 2

認定こども園について

質問の要旨

認定こども園（大島幼稚園、間瀬保育所）について7月26日に市長自ら説明会（大島町）を開催し、この問題を一時凍結する方針を発表した。その後、1か月も経過していないのに意見交換会が開催されたが、その真意と今後の方針について伺う。

質問事項 3

市の機構及び人事の再編成について

質問の要旨

杉澤市政が誕生して4か月余りが経過した。市長の選挙公約や重点施策を推進するうえで、市の機構及び人事の再編成に着手する考えはないのか伺う。

11. 内野繁樹議員

質問事項 1

西海医療福祉センターについて

質問の要旨

平成 28 年第 3 回議会定例会においてなされた西海医療福祉センターに関する質問に対し、市長（当時）の答弁において、「西海市との合意事項について確認させていただき、休日・夜間などの救急対応については、体制を早急に構築するよう厳しく指摘を行うとともに、定期的に報告を行うよう指導した。」とあるが、その合意事項及び体制構築の内容、並びに報告が定期的になされているかを伺う。

質問事項 2

悪臭を放つ大島のひょうたん池の管理について

質問の要旨

- (1) 平成 28 年第 2 回定例会においても同様の質問がなされているが、その後 1 年 3 か月を経過し、現在の状況を伺う。
- (2) なお、この問題に関する解決策をどのように考えているのか伺う。

質問事項 3

イノシシ被害対策について

質問の要旨

江島を訪れた折り、地元の年配の女性の方から「イノシシばどかんかして、市に望むのはそいだけ」と言われた。おそらくどの地域においてもこのような願いは多くあると考える。補助要件、事業目的の違いで限定された被害対策では対応が遅くなると考えるが、柔軟に対応できないか伺う。

質問事項 4

西海市崎戸さんさん元気らんの活用について

質問の要旨

屋根付きゲートボール場の整備を検討出来ないか伺う。

12. 杉山誠治議員

質問事項 1

市内交通網整備の進捗状況について

質問の要旨

市長は所信表明の中で市内交通網の整備を優先して行うべきと言われている。コミュニティ交通計画をはじめとして、それらの施策の進捗状況を伺う。

質問事項 2

独居老人の見守りネットワークについて

質問の要旨

第2次西海市総合計画の中で基本政策1-3（元気で活力ある長寿社会づくり）に地域で支えあう仕組み作りの細施策として、見守りネットワーク事業の推進があるが、具体的にどのような事業の推進を行っているのか伺う。

質問事項 3

公衆用トイレの改善について

質問の要旨

市が設置している公衆用トイレ（公共施設を含む）の改善（和式トイレから洋式トイレ）の意欲について伺う。